

断層クリープの高精度モニタリングを目的とした計測システムの開発

研究目的

- ①水準測量と同等精度を有する
- ②簡便に設置できるシステム
- ③汎用品を用いてコストを抑える

これらのコンセプトを持った高精度モニタリングシステムを開発する

開発戦略

- ・第一段階
安価な汎用品モジュールを利用した
計測システムの開発
(固定観測点用システムをイメージ)
- ・第二段階
可搬性を有しかつ広範囲の計測が可能な
システムをイメージしたシステムの開発
(合成開口レーダ技術の活用)



繰返し水準測量による
断層クリープのモニタリング
(赤線部分が断層位置)

期待される成果

自然現象だけでなく老朽化インフラストラクチャー
などの構造物監視にも応用可能



安全安心な社会の構築への貢献